

2025

人権啓発入賞作品集



人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときからもっています。この権利を「人権」といいます。

熊本市は、身近な生活の中で「互いに認め支えあい、だれもが平等に参画できる社会の実現」を目指しています。

毎年、熊本市人権啓発市民協議会と熊本市・熊本市教育委員会では、人権啓発作品を募集しています。

今年度は、絵・ポスター、詩、標語、川柳などに、園、小・中学校の部で 2,162 点、一般の部で 1,645 点の力作が寄せられました。

ここに、その中から最優秀賞、ラブミン賞、優秀賞、特別賞に選ばれた作品と、入選された方のお名前を紹介いたします。

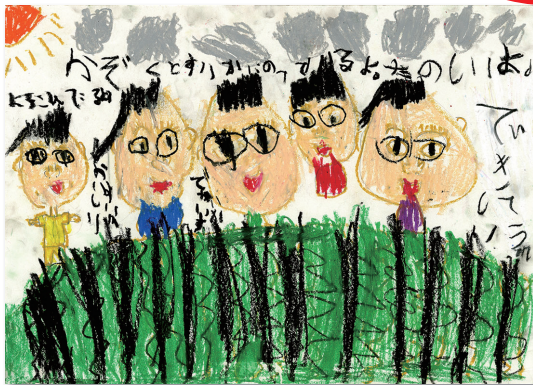
目 次

絵・ポスターの部	●小学校 1・2 年生	2
	●小学校 3・4 年生	3
	●小学校 5・6 年生	4
	●中学校 1・2 年生	5
	●中学校 3 年生	6
	●一 般	7
絵手紙の部	●一 般	8
詩の部	●小学校 1 年生	9
	●小学校 2 年生	10
	●小学校 3 年生	11
	●小学校 4 年生	12
	●小学校 5 年生	13
	●小学校 6 年生	14
	●中学校 1 年生	15
	●中学校 2 年生	16
	●中学校 3 年生	17
短いメッセージの部	●小学校 1・2 年生	18
	●小学校 3・4 年生	19
	●小学校 5・6 年生	20
	●中学校 1・2 年生	21
	●中学校 3 年生	22
標語の部	●一 般	23
川柳・肥後狂句の部	●一 般	24
詩・メッセージの部	●一 般	25
ねえねえ先生	●保育園・幼稚園特別賞	26

絵・ポスターの部

小学校一・二年生

最優秀賞



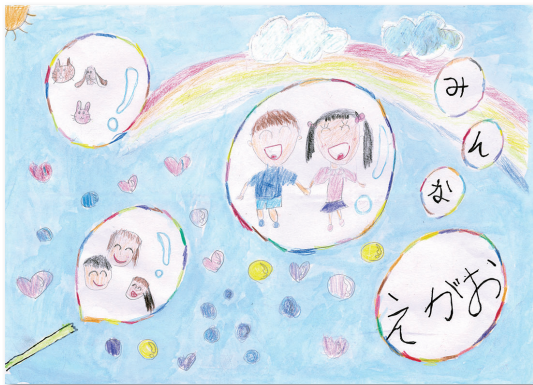
北部東小学校 2年 福元 結仁 さん

最優秀賞



鮑田東小学校 1年 高宗 たお さん

優秀賞



川上小学校 2年 清田 菜々華 さん

優秀賞



楠小学校 1年 はらだ ゆうき さん

優秀賞



秋津小学校 2年 二羽 瑛心 さん

優秀賞



北部東小学校 1年 関谷 笙 さん

入選

●小2 碩台小学校 荒口 愛結 さん
●小2 白川小学校 佐藤 慶 さん
●小2 白川小学校 ムラサキ・ウィリアム・純太郎 さん

●小1 川上小学校 上妻 千紘 さん
●小1 楠小学校 みね はるか さん
●小1 弓削小学校 すぎなが かな さん

最優秀賞



壺川小学校 4年 福井 遥珂 さん

最優秀賞



川上小学校 3年 中山 秀哉 さん

優秀賞



力合小学校 4年 田中 結弦 さん

優秀賞



清水小学校 3年 小関 柚璃杏 さん

優秀賞



白川小学校 4年 中島 知美 さん

優秀賞



川上小学校 3年 池田 梨乃 さん

入選

- 小4 力合小学校 田口 航大 さん
- 小4 春日小学校 假屋 季希 さん
- 小4 小島小学校 上原 美海 さん

- 小3 池田小学校 進野 依菜 さん
- 小3 川尻小学校 島田 理史 さん
- 小3 帯山西小学校 高森 優 さん

絵・ポスターの部

小学校五・六年生

最優秀賞



東町小学校 6年 地下 蒼生 さん

最優秀賞



白川小学校 5年 村上 正幸 さん

優秀賞



白川小学校 6年 森永 澪 さん

優秀賞



城東小学校 5年 平井 晴翔 さん

優秀賞



桜木東小学校 6年 今村 由依香 さん

優秀賞



白川小学校 5年 武村 咲希 さん

入選

- 小6 植木小学校 谷口 文香 さん
- 小6 力合小学校 渡邊 多瑛 さん
- 小6 桜木東小学校 穴井 日加吏 さん

- 小5 杉上小学校 山平 小華 さん
- 小5 白川小学校 山下 珠寿 さん
- 小5 城南小学校 春澤 茉依 さん



最優秀賞

長嶺中学校 2年 宮崎 栞さん



最優秀賞

湖東中学校 1年 藤井 優菜さん



優秀賞

出水南中学校 2年 花田 桜子さん



優秀賞

湖東中学校 1年 村上 アカネさん



優秀賞

託麻中学校 2年 河野 楓果さん



優秀賞

出水中学校 1年 吉田 藍良さん

入選

- 中2 熊大附属中学校 田代 彩葉さん
- 中2 託麻中学校 米賀多 莉央さん
- 中2 北部中学校 西本 有里さん

- 中1 出水南中学校 本田 塔子さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 藤島 海結さん
- 中1 出水中学校 宮崎 咲歩さん

絵・ポスターの部

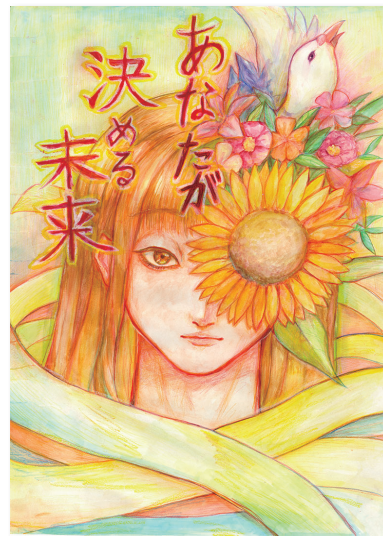
中学校三年生



龍田中学校 3年 寺本 結璃 さん



湖東中学校 3年 藤本 真由 さん



託麻中学校 3年 宮本 阿弥音 さん



- 中3 託麻中学校 湊田 紗矢 さん
- 中3 託麻中学校 林田 希良 さん
- 中3 江原中学校 岡田 真宙 さん



尚綱高等学校 1年 大庭 美樹 さん



尚綱高等学校 1年 西本 芽桜 さん



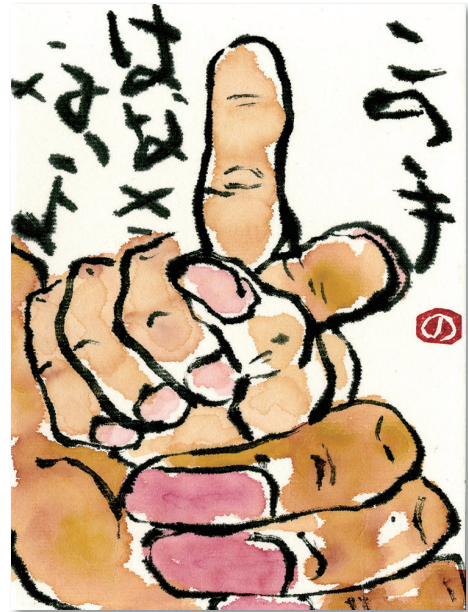
中川 幸恵 さん



尚綱高等学校 1年 松田 咲希 さん



小出 洋子 さん



坂本 のり子 さん



松永 晴美 さん



出田 邦子 さん



まってるよ

五福小学校 一年 原田 晴矢さん

ひるやすみ

ようじできょうしつにいたら

ともだちが

「そとでまってるよ」

といってくれた

うれしくなった

ようじをすませたら

ぼくはきょうしつから

とびだした



こころときもち

白川小学校 一年 むらかみ しづきさん

あなたのすきなものをしりたいな

あなたのとくいなことをしりたいな

あなたのゆめをしりたいな

あなたのきもちがしりたいな

あなたのこころがしりたいな



あさがおのたいせつないのち

川上小学校 一年 中山 葵咲さん

あさがおに

ふわふわことばをかけたよ

げんきにおおきくそだったよ

あさがおもみんなといっしょ

いのちがあるよ



- 小1 白川小学校 ふじもと ゆうと さん
- 小1 池田小学校 郡司 あかり さん
- 小1 五福小学校 豊住 光希 さん



かん国のおともだち

川尻小学校 二年 安方 沙和さん

かん国から友だちが
私のクラスにやってきたよ
その子の好きな食べ物は
アイスクリーム
好きなきょうかは さんすう
とくいなことは なわとびだよ
私といっしょだね
私たちいっしょだね



わたしはすてきなおいしやさん

御幸小学校 二年 今田 千晶さん

おいしやさんになりたいな
だって人が好きだもん
まわりに
やさしい心をもった人が
たくさんいて
その人たちをえがおにしたいから
びょうきをなおして
げんきにしたいから



みんなそれぞれ

田迎小学校 二年 わたなべ あゆむさん

休み時かん
みんないろいろなことを
してるんだな
読書 おえかき ジェンガや
しょうぎ オセロ
みんなでたのしく話している人も
そとあそびに 学校たんけんも！
みんな それぞれ
いろいろなことをしているな
みんな それぞれ
とくいなことややりたいことが
あるんだな
今日はぼく一人であそぼうかな
それとも今日は
みんなとあそぼうかな



- 小2 春日小学校 杉水 杏菜さん
- 小2 帯山西小学校 松下 真大さん
- 小2 田迎小学校 むらかみ ななさん

小学校三年生



ぼくのおとうと

芳野小学校 三年 山田 陽路さん

おとうとは かみが長い
おとうとは そんな自分がすき
だから ぼくは
そんなおとうとが 大すき
おとうとの ランドセルは赤色
おとうとは そんなランドセルを
だいじにしている
だから ぼくは
そんなおとうとを
とても だいじにしている



ぼく

銭塘小学校 三年 三浦 瑠色さん

ぼくはわがままで
ついうそをつく
いやがることをする
人の楽しい時間を
とってしまふ
でも
人をわらわせることがすき
こまっている人をたすけられる
みんながえがおになるのが
うれしい
だから ぼくは すこしずつ
やさしい人になりたい



キャッチボール

壺川小学校 三年 戸伏 智大さん

「キャッチボールを
いっしょにやろう」
と言われるとうれしい
相手にボールがとどくように
相手の真ん中にとどくように
相手の心にとどくように
心をこめたボールを投げる
「ナイスボール」
もつともつと
キャッチボールがしたくなる
もつともつと
野球がうまくなりたい



- 小3 砂取小学校 野口 和真さん
- 小3 山本小学校 原田 夏綺さん
- 小3 本荘小学校 荒木 結月さん



元氣にあいさつができる私

山ノ内小学校 四年 吉山 沙良さん

友だちにあいさつをしたら

友だちが笑顔

先生にあいさつをしたら

先生も笑顔

町の人たちにあいさつをしたら

町の人たちみんな笑顔

あいさつをすると笑顔がいっぱい

元氣にあいさつができる私って

すごいよね



みんな違うと

山ノ内小学校 四年 住吉 真美さん

みんな違うと

助け合う事が出来ます

理由は みんな同じだと

得意な事や苦手な事が

全て同じになって

何もできないからです

みんな得意な事や

苦手な事が違うと

助け合う事ができます



父が助けた命

山ノ内小学校 四年 藤山 煌季さん

父の車のタイヤに

アゲハチョウのさなぎが住んでいたよ

つぶしたら可哀想だから

父さんがそつととってくれて

ぼくが育てることにしたよ

十日後に 羽化して飛んで行ったよ

来年も 会いに来てね

待っているよ



- 小4 小島小学校 志垣 未朔さん
- 小4 城西小学校 佐藤 英璃さん
- 小4 山ノ内小学校 鬼海 真翔さん



私の誓い

桜木小学校 五年 治久丸 望さん

心は風船に似ている
風船は破れたら治らない
心も同様穴が空いたら治らない
そして私は考えた
壊れて治らないものは
大切にしたらいい
そう私は誓った



友達を作るのは

桜木小学校 五年 日宇 奏介さん

話してこなかった人
あまり関わりがなかった人と
一緒に行動した
一緒に遊んだ
一緒に帰った
ちよつとしたきっかけがあれば
友達になるなんて
そう難しくない
そう思った



自分らしさ

川上小学校 五年 永田 桃瑚さん

人には得意や不得意がある
得意をかくす人もいれば
不得意を見せる人もいる
得意不得意はみんな持つてる
得意不得意は自分らしさだ
できないことはバカにしない
できることをじまんしすぎない
おたがい助け合って
みんながやさしくできるといいな
さがそうみんなのいいところ
さがそう自分のいいところ



- 小5 田原小学校 大谷 心果音さん
- 小5 川口小学校 山野 心愛さん
- 小5 田迎西小学校 一森 純さん



あの子とぼく

桜木小学校 六年 宮腰 優心 さん

毎朝学校に行く

だれとも話していない子がいる

「大丈夫？」と聞いても

「全然平気」と

無理な笑顔で言う

そして またうつむき始める

僕はそんな人に

寄りそいたい

何も言わなくても

寄りそいたい

いつかその人がみんなと

喋るその日まで



気づけたよ

高平台小学校 六年 田中 音々 さん

「自分らしさ」がわからなくて

おちこんだ

でも気づいたんだ

自分らしさをみつけるのも

自分らしさを出していくのも

今じゃなくてもいいって



みんなの色

桜木小学校 六年 中村 三久 さん

ふつう

色をいっぱいまぜたら黒になる

でも

みんなの色をまぜても色はそのまま

一人一人が

だれにも負けない

強い色を持っている

自分にしかない色を

むだにしないで



- 小6 東町小学校 本田 芽亜莉 さん
- 小6 東町小学校 有浦 和佳乃 さん
- 小6 一新小学校 鹿谷 來生 さん



花

託麻中学校 一年 富山 嬉子さん

ある日

とてもキレイな花を見つけた

けど次の日ふまれていた

大きく傷ついていて

その次の日みたら

また美しく力強く咲いていた

ふまれた傷は残っていたけれど

勇気を与えるような感じがしたよ

キレイな花もいけれど

傷をも誇れる花になろう

花は私にそう思える自信をくれた

傷ついても大丈夫

いつかそれすら誇る事のできる

美しい人になれるから

そう信じて前へ進もう



心の愛鍵

白川中学校 一年 茂 瑞希さん

誰かが何か困っているとき

誰かが傷つき泣いているとき

相手の心に寄りそって

その子の気持ちになりきって

心の鍵穴そつと開ける

そんな人になりたいな

私が泣いてうつむいたとき

ただ一緒にいてくれたから

私の心の愛鍵を

そつと優しく開いてくれた

あの子みたいになりたいな



つながる

文徳中学校 一年 足達 真那斗さん

君と僕は違う

みんなと君も違う

人と人は同じじゃない

だからけんかも起きる

だから違いを認め合う必要がある

ぼくと友達はどうけれど

仲が良い

違いを認め合うと

人と人はつながれる

みんな一人一人良い所がある

もちろん悪い所もある

どちらも認め合い

みんなでつながろう



- 中1 城南中学校 矢橋 秀昊さん
- 中1 文徳中学校 田川 紗楽さん
- 中1 楠中学校 大坪 美空さん



成長

文徳中学校 二年 嶋谷 祐美さん

大切な二人の友達

班を組むと一緒にになる

運動が苦手な私

そんなとき「一緒にやろう」と

声をかけてくれる

英語と国語が好きな私

「教えて」と私を頼ってくれる

助け合って教え合って

毎日成長できている

二人のおかげだよ

ありがとう



言葉のバトン

城南中学校 二年 小田 颯真さん

「君は君のままでいい」

私はこの言葉に救われた

だから私もあなたを救うために

この言葉を口にする

そして次はあなたが

この言葉を口にする

繋ごう言葉のバトン



自分の正直な気持ち

五霊中学校 二年 日隠 さくらさん

自分の気持ちをぶつけると

相手もその言葉に

ぶつかってきてくれる

そんなふうに自分の気持ちを

正直に伝えてくれる人が

私にとっての「友達」だと思う



- 中2 楠中学校 本村 絢さん
- 中2 五霊中学校 田代 結愛さん
- 中2 清水中学校 岩元 奏那さん



好きと友達

城南中学校 三年 山本 葵彩さん

友達と好きなものが違った
合わせようか迷ったけど
お互いに自分の好きを貫いた
そして
相手の好きを認め合うことができた
仲が良いことだけが友達じゃなくて
自分らしくいれて
お互いを尊重し合えるのが
本当の友達だと知った



自分らしさ

五霊中学校 三年 田中 遥さん

私と貴方 私とみんな
十人十色? いや百人百色かも?
個性と個性が繋がること
それが大きくなって虹になる
一人じゃきつと虹はできない
どんな個性でも どんな色でも
いいんじゃない?
世界一の虹を創っていいこう



ありのままの自分

五霊中学校 三年 安永 葵さん

自分らしく輝けばいい
自分が思うように進めばいい
失敗しても一歩ずつ
成長すればいい
他人の目なんて
気にしなくていい
それがありのままの
自分ということ



- 中3 城南中学校 田端 ひまりさん
- 中3 五霊中学校 広瀬 葉月さん
- 中3 白川中学校 吉田 絢音さん

短いメッセージの部



ひとつふたつ ふえていく
ともだちのえがおを たいせつにしたいな

春竹小学校 一年 いまだ あさひさん



ひとりぼっちはいないかな
きょうもいつものぼーる

桜木小学校 一年 かとうしょうまさん



100 かいもぐれてうれしかったよ
ともだちが
おうえんしてくれたからかな

大江小学校 一年 ふくうら りささん



ありがとうで
二人のあいだに
にじがかかるよ

桜木東小学校 二年 今田 明さん



「ありがとう」
6年生にたすけてもらったから
1年生をたすけたよ

龍田小学校 二年 松尾 柊鈴さん



一人だと心細い道でも
みんなといっしょだと心があつたかくなる
ありがとう

帶山小学校 二年 松永 花愛さん



●小2 西原小学校 志水 佐帆 さん
●小2 杉上小学校 福永 健成 さん
●小2 川口小学校 湯治 ひな さん

●小1 春竹小学校 ながた ひかり さん
●小1 桜木小学校 こばやし ゆうしん さん
●小1 力合小学校 うるしま まこ さん



なんでないてるの
ぼくに話を聞かせて
ゆつくりでいいからさ

大江小学校 三年 竹中 新さん



「おはよう」と言ってくれたよ
なんか今日も
がんばれそうな気分になったよ

砂取小学校 三年 鳥井 あかりさん



しっぱいしてもまたがんばったらい
と君が言ったから
ゆう気をもてたよ

大江小学校 三年 梅山 慶輝さん



ぼくの名前 君の名前
生まれてはじめてもらった宝物
心を込めて呼ぶね

川上小学校 四年 小澤 琉聖さん



「完璧じゃなくていいんだよ」
その一言で一気に体が軽くなったよ
ありがとう

楡木小学校 四年 明月 千尋さん



起きるのつらい月曜日
でも みんなの笑顔に会えるよ
月曜日

杉上小学校 四年 桑崎 友葵さん



- | | | | | | |
|-----|--------|---------|-----|-------|-----------|
| ●小4 | 御幸小学校 | 戸越 紬 さん | ●小3 | 白山小学校 | 霍田 あやめ さん |
| ●小4 | 龍田西小学校 | 萩 陽向 さん | ●小3 | 五福小学校 | 高田 明希 さん |
| ●小4 | 龍田小学校 | 藤田 楓 さん | ●小3 | 楠小学校 | 富山 茜 さん |

短いメッセージの部



最初から「無理」じゃない
とりあえずやってみたら
何かが変わる

楡木小学校 五年 江口 紫央里さん



「やめようよ」
あなたが声をあげたなら
何かが変わる

植木小学校 五年 高木 仁絆さん



ちいきの人たちのおかげで
毎日安心して登下校できるよ
また明日も会おうね

健軍小学校 五年 葉山 美久さん



優しさの種まき
みんなで咲かそう 笑顔の花
きつと素敵な花が咲く

鮑田東小学校 六年 後藤 仁那さん



つらいことがある
でもいいこともある
泣いていいから前を向いて生きよう

泉ヶ丘小学校 六年 荒木 美紀さん



いいねをさがして
いいねを伝えて
ぼくもみんなもうれしいね

清水小学校 六年 大城戸 琉惺さん



- 小6 帶山小学校 大野 航平さん
- 小6 川尻小学校 村崎 昭仁さん
- 小6 杉上小学校 椛木 彩友さん

- 小5 杉上小学校 山田 瑛斗さん
- 小5 北部東小学校 田中 透也さん
- 小5 北部東小学校 上村 千乃さん

小学校五・六年生



個性を見たら世界は輝く
一緒に押そうグッドボタン

帯山中学校 一年 平井 凜さん



「らしさ」って
他人が決めて
いいのかな？

帯山中学校 一年 勝木 実奈子さん



「男だから」
「女だから」じゃなく
「君」だから

帯山中学校 一年 山崎 和奏さん



「どう思う？」
聞いてくれて
うれしかった

清水中学校 二年 藤本 れいなさん



みんなの個性が輝く場所を
笑顔がきらめく場所を
学校とよぶのかな

白川中学校 二年 田中 愛子さん



「待つて」と言ったら 止まってくれる
それだけなのに 温かいんだ

日吉中学校 二年 落合 優希さん



- | | | | | | |
|-----|-------|---------|-----|-------|---------|
| ●中2 | 楠中学校 | 高石 咲歩さん | ●中1 | 城南中学校 | 内田 晴仁さん |
| ●中2 | 白川中学校 | 高宗 莉凰さん | ●中1 | 白川中学校 | 清永 愛心さん |
| ●中2 | 桜木中学校 | 山田 藤乃さん | ●中1 | 白川中学校 | 森下 陽斗さん |



ぼくには

できないことが たくさんあるけど

できることも たくさんある

竜南中学校 三年 越猪 匠さん



友達からの

「助けてくれてありがとう」より
僕が「頼ってくれてありがとう」

日吉中学校 三年 坂本 海翔さん



秋のもみじ

ひらひらと ゆっくり落ちる

友だちが きれいだねと言った

竜南中学校 三年 高橋 幸斗さん



- 中3 竜南中学校 松田 光平さん
- 中3 楠中学校 伊差川 あいさん
- 中3 白川中学校 黒木 絆さん

一般



あざやかに あなたの色で かがやいて

大庭 里香さん



ありがとう 言ったあなたに ありがとう

文徳高等学校 一年 植田 美乃さん



空ひとつ 個性はみんな それぞれに

千原台高等学校 一年 植野 一花さん



ありがとう 言語は違えど 通じ合う

熊本県立盲学校高等部 一年 井芹 歩夢さん

川柳



国境を 越えても同じ 空の色

文徳高等学校 一年 匿名



ありがとう ごめんねよりも うれしいね

慶誠高等学校 二年 松永 空海花さん



命とは 神様からの プレゼント

熊本県立熊本工業高等学校 四年 中松 響さん



あなたの手 握るととても あたたかい

文徳高等学校 一年 松岡 哲史さん

肥後狂句

課題(笠)「ふれ合って」「よかったね」「認め合って」



ふれ合って 心の壁が 溶けてゆく

文徳高等学校 二年 中尾 悠人さん



ふれ合って 通学路には 四季の花

民子さん



よかったね 今日も笑える ことがあり

白岩 小鳩さん



ふれ合って まごの重さに 笑うヒザ

大里 たみよさん

一般



あなたへ

熊本信愛女学院高等学校

三年 長通 ひなたさん

自分が思ってるほど相手は
案外なんとも思っていないこともある。

でも、あなたは優しいから
深く考えちゃうんだよね
気にしないで大丈夫だよって言う
ても

それは、あなたのマイナスな所では
なくて

とても素晴らしい所だと思っ
てもっと自信を持っていんだよ。

だけど頑張りすぎて
心が疲れちゃうときもあるよね。
たくさん息抜きもしてね。

こんなにも心が暖かいあなたには
ずっと幸せであってほしいな。
今日も生きてくれてありがとう。



声かけ

甲斐 清美さん

「元気が無さそうだけれど話を聞こ
うか」「自分にできる事はないか
な」「一緒に考えようよ」「独りで
抱え込まないで」「まだ起こつて無
いことに気持ちをすり減らさない
で」など様々な言葉かけで随分と気
が楽になったり力づけられたりし
ました。一人ではないと思っただ
けで視界が広がります。共に考え
てくれる人がいると知るだけで心
が軽くなります。今は家族や友人
や知人や隣り合わせた人の力にな
れるように心身の健康を心がけて
います。今年の七月の暑さが厳し
い日に県立美術館分館の向かい側
で中国語を話される十五人程の
方々が熊本城に向かう登り口が分
からずに困らているのに気づき
ました。すぐに横断歩道を渡って
「Can you speak English?」
と話しかけて簡単な英単語と身振
り手振りで道順を伝えました。
「Thank you」と喜ばれ、
同行していた幼い少女は「ありがと
う」と笑顔をむけてくれて互いに温
かい交流ができた嬉しくなりま
した。動き、声をかけよう。



偽る

熊本県立熊本はばたき高等支援学校

一年 井田 瑞希さん

みんなに嫌われないように
笑いたくもないのに笑う

人に失望されないように

やりたくない事もやる

自分を偽る

みんなの近くに居れる

人に期待される

でも自分の心は満たされない

ふっと思う

偽る自分は本当の自分なのか



僕のこと

熊本県立熊本はばたき高等支援学校

一年 下川 凜士さん

自分が今までどのように成長し
てきたか。僕は、生まれつき発達
障害という病気がある。小学校一
年生の頃から、支援学級に入っ
ていた。勉強になかなか集中できず、
覚えるのが難しかった。

中学校では、頭の中では分かっ
ているが、気持ちが受けとめきれ
ない。イライラして自分の腕を傷
つけた。何度も、何度も……。そ
して3回入退院を繰り返した。3
ヶ月間、心と体を休ませた……。
中学生の頃は、イライラすると発
達障害を理由に逃げていた。友達
もなかなかできず、そんな自分が
嫌だった。

高校生になると、友達も増え、
イライラする気持ちが、少しずつ
減ってきた。自己コントロールで
きるように、気持ちの調整ができ
るように、今、勉強中だ。

僕は、少しずつ大人になってき
ている。

「ねえねえ先生」特別賞

碩台幼稚園

石山に登ろうとする年少組のやまとさん。
何度も石山に足をかけるがなかなか登れない。
その様子を見ていた年長組のなみさんが、
やまとさんの背中をそっと支えていた。
あと少しで頂上というところで、
上の方に移動したなみさんに向かって、
やまとさんが
「お姉ちゃん。」
と手を伸ばした。
なみさんは、やまとさんの手をしっかりとつかみ、気遣いながらゆっくりと引き上げた。
石山を登り切った二人は顔を見合わせてにっこり。

(年長 すみれ組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

隈庄幼稚園

給食を食べ終わり、使ったお皿をかごに戻そうとするさくらさん。
先に食べ終わった友達のお皿が、かごの中で斜めになっているのを見つけ、「きれいに片付け
ないと次の人が困るよね」とつぶやきながら、友達の分まできれいに片付けていた。
すると、それを見ていたあいさんが「自分のじゃなくてもきれいにしてくれるところが優しいね」
とさくらさんに声をかけた。
その言葉を聞いたさくらさんは、「そう言ってくれるところがあいさんも優しいね」と伝え合い、
2人の表情はニコニコ笑顔が広がっていた。

(すみれ組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

楠幼稚園

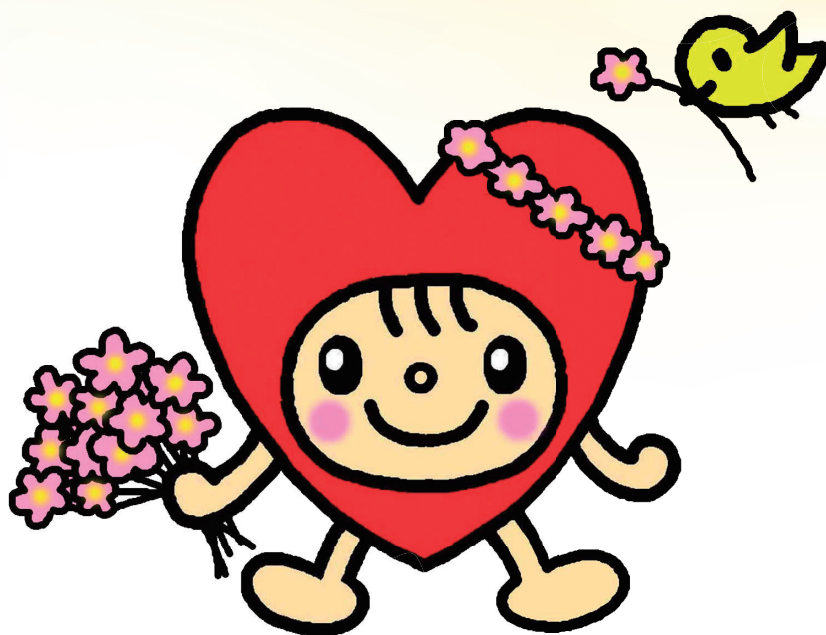
クラスで世話をしていたザリガニが亡くなった。
突然のことに
「お腹空いていたのかな」
「暑かったのかな」
「えさあげていたのにね。」
といろいろな思いを巡らせる子どもたち。
教師が小さな箱にザリガニを入れ、
一人一つ摘んできた花を飾ってお別れをした。
皆で手を合わせた後、
「カメちゃんにも教えよう」と
いつも隣の飼育ケースにいたカメに
知らせに行っていた。

(うさぎ組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

「ねえねえ先生」とは

園児のつぶやきや行動の中から、こどものやさしさや思いやりが
感じられるものを、先生が短い文章で表現したものです。



熊本市人権啓発キャラクター
ラブミン



みんな幸せになりたい
熊本市人権啓発市民協議会